

G7 科学技術大臣会合の誘致について

1 開催決定までの経緯

- 2014年 8月 29日 : 外務省へ誘致計画案提出
- 2014年 11月 17日 : 茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会
第1回総会開催
- 2015年 3月 19日 : つくば市議会において「2016年主要国首脳会議関係閣僚会合
のつくば市開催を求める決議」可決
- 2015年 3月 23日 : 茨城県議会において「2016年主要国首脳会議（サミット）
関係閣僚会合のつくば市開催に関する決議」可決
- 2015年 6月 5日 : 安倍総理大臣がサミットを三重県志摩市で開催すると発表
- 2015年 6月 8日 : 知事とつくば市長が菅内閣官房長官に対し要望活動
- 2015年 6月 19日 : 本県選出国會議員に対する中央要望説明会
- 2015年 6月 23日 : 菅内閣官房長官がサミット開催日を5月26日・27日と発表
- 2015年 6月 24日 : 知事とつくば市長、県議会議長、市議会議長が山口科学技術
政策担当大臣、山口公明党代表、岸田外務大臣に対し要望活
動
- 2015年 6月 29日 : 茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会
第2回総会開催

2 要望活動一覧

期日	要望先	要望者
6月8日(月)	菅 義偉 内閣官房長官	梶山弘志衆議院議員同席のもと 橋本知事、市原つくば市長、
	杉田 和博 内閣官房副長官	橋本知事、市原つくば市長
6月19日(金)	県選出国會議員	橋本知事(中央要望の説明会)
	齋木 尚子 外務省経済局長	楠田副知事
6月24日(水)	山口 俊一 科学技術政策担当大臣	橋本知事、市原つくば市長、 細谷県議会議長、塩田つくば市 議会議長
	山口 那津男 公明党代表	同上
	岸田 文雄 外務大臣	同上

2016年主要国首脳会議（サミット）に係る 科学技術大臣会合の茨城県つくば市開催について

<提案・要望内容>

茨城県つくば市は、名峰「筑波山」の麓に位置し、豊かな自然に恵まれた田園都市であるとともに、国の研究機関等の約3割にあたる32機関が集中し、2万人もの研究者が研究開発に従事するなど最先端の科学技術が集積する世界最大級のサイエンスシティであります。

世界初のロボットスーツ「HAL」を開発したサイバーダイナミクス社の創業地であり、モビリティロボット実験特区として様々な実証実験に取り組むなど、つくば市はロボット技術・宇宙技術・医療・ナノテクノロジー等の幅広い分野で最先端科学技術の集積地となっています。

また、つくば市は、日本における科学技術都市としては最も世界に知られているだけでなく、街並みも日本一整然と整備されており、世界に紹介するに値するものであります。

2016年に我が国が主要国首脳会議の議長国を務めるにあたり、世界をリードする科学技術都市つくば市において、科学技術大臣会合を開催することは、科学技術創造立国日本を全世界に発信し、科学技術分野において我が国が世界をリードしていくという強力なメッセージになるものと考えます。

このことは、科学技術イノベーションの推進などを掲げる日本の成長戦略にも合致するものと考えます。

つくば地区では、毎年約50～60件の国際会議を開催し、全国上位の国際会議開催地であり、開催にあたっては、万全の受入体制で関係者の方々をお迎えすることが可能であります。

2016年（平成28年）主要国首脳会議の日本開催に当たって、科学技術大臣会合を茨城県つくば市で開催するよう強く要望します。

平成27年 月 日

茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会

会 長 ・ 茨城県知事 橋本 昌

副会長 ・ つくば市長 市原 健一

2016年主要国首脳会議（サミット）関係閣僚会合のつくば市
開催に関する決議

主要国首脳会議（サミット）は、世界の主要国の首脳が、毎年、政治的な課題や経済的な課題を議論する世界で最も注目される会議であり、サミット開催に併せて、科学技術、エネルギー、環境、農業などの分野ごとの重要な課題について、関係閣僚会合が開催されているところである。

本県つくば市は、現在、国の研究機関等の約3割に当たる32機関が集中し、2万人もの研究者が研究開発に従事するなど、最先端の科学技術が集積する世界最大級のサイエンスシティである。

本県において、「科学技術大臣会合」、「エネルギー大臣会合」などを開催し、日本最先端の科学技術を世界中の方々にご覧いただくことにより、科学技術分野において、我が国が世界をリードしていくというメッセージが発信され、科学技術イノベーションの推進などを掲げる日本の成長戦略の推進につながることを期待される。

これまで、「つくば国際会議場」を中心とするつくば地区（つくば市、土浦市）においては、年間約50件から60件の国際会議が開催されるなど、全国でも上位に位置しており、開催に当たっては、安定感ある支援体制で、関係者の方々を迎えることが可能である。

よって、本県議会は、2016年主要国首脳会議関係閣僚会合の茨城県つくば市における開催を強く要望する。

以上、決議する。

平成27年3月23日

茨城県議会

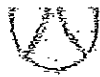
平成27年3月23日 原案可決

上記のとおり議決したことを証する

平成27年4月3日

茨城県議会議長 細谷 典幸





2016年主要国首脳会議 関係閣僚会合のつくば市開催を求める決議

2016年（平成28年）に日本で開催予定の主要国首脳会議（サミット）は、世界の主要国の首脳が、政治的・経済的な課題を議論する世界で最も注目される会議である。その開催に併せて、科学技術、エネルギー、環境、農業など分野ごとに、地球規模の重要課題について関係閣僚会合が開催されており、その開催地として茨城県及びつくば市が立候補し、つくば市開催を目指して誘致を進めているところである。

つくば市は、世界に先駆けて建設された筑波研究学園都市を擁する都市である。現在では、国の研究機関等の約3割にあたる32機関が集中しており、2万人もの研究者が研究開発に従事するなど、最先端の科学技術が集積する世界最大級の科学技術都市となっている。各研究機関や大学では、最先端の科学研究や技術開発により、環境汚染対策、持続可能なエネルギーの実現など地球規模の課題解決のためにオールつくばで取り組んでいるところである。

この地で「科学技術大臣会合」、「エネルギー大臣会合」などが開催されれば、日本の将来に対する明確な役割と責任が全世界に向けて発信されるとともに、科学技術イノベーションの推進等を掲げる我が国の成長戦略推進にもつながっていくものと確信する。

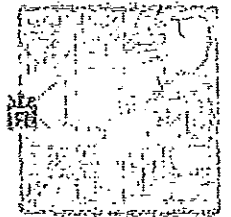
会合のメイン会場として予定している「つくば国際会議場」を中心とするつくば地区は、年間約50～60件の国際会議を開催しており、その開催数は全国でも上位に位置している（JNTO国際会議統計）。つくば市で開催されれば、都内からの交通アクセスの良さはいうまでもなく、国際空港から至近距離にあること等の優位性を強みに、官民が一体となった十分なおもてなしができる体制で関係者の方々を迎えることが可能である。

よって、つくば市議会は、2016年主要国首脳会議 関係閣僚会合のつくば市開催を強く要望する。

平成27年3月19日 原案可決

以上決議する。

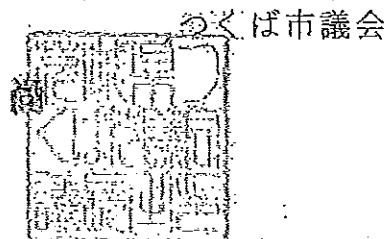
つくば市議会議長 塩田



平成27年3月19日

この写しは原本と相違ないことを証明する

平成27年4月9日 つくば市議会議長 塩田



茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会 構成員

(H27.6.29現在)

NO	区分	所属	職名	氏名
1	会長	茨城県	知事	橋本 昌
2	副会長	つくば市	市長	市原 健一
3	副会長兼 執行委員長	茨城県	副知事	楠田 幹人
4	国会議員	衆議院	議員	石井 啓一
5		衆議院	議員	石川 昭政
6		衆議院	議員	大 畠 章 宏
7		衆議院	議員	梶 山 弘 志
8		衆議院	議員	田 所 嘉 徳
9		衆議院	議員	永 岡 桂 子
10		衆議院	議員	中 村 喜 四 郎
11		衆議院	議員	丹 羽 雄 哉
12		衆議院	議員	額 賀 福 志 郎
13		衆議院	議員	葉 梨 康 弘
14		衆議院	議員	福 島 伸 享
15		参議院	議員	岡 田 広
16		参議院	議員	郡 司 彰
17		参議院	議員	上 月 良 祐
18	参議院	議員	藤 田 幸 久	
19	県議会議員	茨城県議会	議長	細 谷 典 幸
20		茨城県議会	副議長	山 岡 恒 夫
21		茨城県議会 (総務企画委員会委員長)	議員	伊 沢 勝 徳
22		茨城県議会 (総務企画委員会副委員長)	議員	志 賀 秀 之
23		茨城県議会 (防災環境商工委員会委員長)	議員	館 静 馬
24		茨城県議会 (防災環境商工委員会副委員長)	議員	鈴 木 定 幸
25		茨城県議会 (つくば市選出)	議員	田 村 けい子
26		茨城県議会 (つくば市選出)	議員	鈴 木 将
27		茨城県議会 (つくば市選出)	議員	星 田 弘 司
28	つくば 市議会議員	つくば市議会	議長	塩 田 尚
29		つくば市議会	副議長	塚 本 洋 二
30		つくば市議会 (総務常任委員会委員長)	議員	滝 口 隆 一
31		つくば市議会 (文教福祉常任委員会委員長)	議員	古 山 和 一
32		つくば市議会 (環境経済常任委員会委員長)	議員	浜 中 勝 美
33		つくば市議会 (都市建設常任委員会委員長)	議員	五 頭 泰 誠

茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会 構成員

(H27.6.29現在)

NO	区分	所属	職名	氏名
34	大学	国立大学法人 筑波大学	学長	永田 恭介
35		国立大学法人 茨城大学	学長	三村 信男
36	施設	一般財団法人 茨城県科学技術振興財団(つくば国際会議場)	理事長	江崎 玲於奈
37		公益財団法人 つくば文化振興財団(つくばカピオ)	理事長	岡田 久司
38	科学技術	独立行政法人 産業技術総合研究所	副理事長	金山 敏彦
39		独立行政法人 物質・材料研究機構	理事長	潮田 資勝
40		国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	理事長	井邊 時雄
41		独立行政法人 防災科学技術研究所	理事長	岡田 義光
42		独立行政法人 農業生物資源研究所	理事長	廣近 洋彦
43		独立行政法人 農業環境技術研究所	理事長	宮下 清貴
44		独立行政法人 森林総合研究所	理事長	鈴木 和夫
45		独立行政法人 宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター	所長	樋口 清司
46		一般社団法人 茨城研究開発型企業交流協会	会長	仁 衡 琢磨
47		大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構	機構長	山内 正則
48		株式会社 つくば研究支援センター	代表取締役社長	矢口 喜一郎
49		一般社団法人 つくばグローバル・イノベーション推進機構	理事長	中村 道治
50		一般財団法人 日本自動車研究所	研究所長	永井 正夫
51		筑波研究学園都市交流協議会	会長	潮田 資勝
52		公益財団法人 つくば科学万博記念財団	理事長	木阪 崇司
53		CYBERDYNE株式会社	代表取締役社長	山海 嘉之
54		ロボット特区実証実験推進協議会	会長	市原 健一
55		観光	一般社団法人 茨城県観光物産協会	会長
56	一般社団法人 つくば観光コンベンション協会		会長	市原 健一
57	宿泊施設	茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合	理事長	吉岡 昭文
58	経済	茨城産業会議	議長	鬼澤 邦夫
59		つくば市商工会	会長	桜井 姚
60	交流	公益財団法人 茨城県国際交流協会	理事長	斎藤 久男
61		一般財団法人 つくば市国際交流協会	理事長	小玉 喜三郎